

第22回

古田泰久記念杯(FI)

〈日本名輪会・日刊スポーツ新聞社後援〉

競輪60周年記念イベント復刻版競輪(復刻版ユニフォーム着用)

HIROSHIMA KEIRIN

ひろしまけいりん

2/28・3/1・2



■古田泰久氏の主な記録■

昭和5年3月18日	広島県生まれ
昭和24年6月15日	選手登録
昭和32年4月8日	第12回全国都道府県選抜競輪優勝
昭和32年9月25日	第13回全国都道府県選抜競輪優勝
昭和33年3月24日	第14回全国都道府県選抜競輪優勝
昭和35年8月4日	第17回全国都道府県選抜競輪優勝
昭和48年4月8日	1,000勝達成
昭和63年4月6日	引退
平成16年12月16日	逝去



生涯成績

出走回数	3,211回
1着	1,188回
2着	379回
3着	279回

佐藤慎格の違いを披露か

白力型が手薄で混戦ムードが漂うシリーズ。しかし、「目標次第の戦法」とはいえ、佐藤慎太郎に迫る決闘と戦歴の持ち主が不在。となれば、佐藤が優勝候補の筆頭と判断して良いだろう。ケガの後遺症と戦いながら復調途上の近況。年内で調子を引き戻してきた。F1では優勝こそ無いが、勝率6割弱。決勝戦の3連勝を外していない安定感が光る。同県の佐々木雄一が復調途上なのが心強い。目標は落車のケガに泣かされる。復調途上なのが心強い。目標は落車のケガに泣かされる。

V 展望



堤 洋



野田源一



立花成泰



和田健太郎

場外発売

○:全R 発売
◎:全R 併売
△:10R 併売

場外名	2月28日(出)	3月1日(出)	3月2日(出)
野山競輪場	△△○	△△○	△△○
S津山	△△○	△△○	△△○
S笠岡	△△○	△△○	△△○
S山陰	△△○	△△○	△△○
S山陽	○△○	○△○	○△○
防府競輪場	○△○	○△○	○△○
駅前SC	○△○	○△○	○△○
高松競輪場	○△○	○△○	○△○
小松競輪場	△△△	△△△	△△△
江田SC	△△△	△△△	△△△
S鴨島	△△△	△△△	△△△
S南国	○△○	○△○	○△○
S安田	○△○	○△○	○△○
Sこまつ	◎◎○	◎◎○	◎◎○
S西予	◎◎○	◎◎○	◎◎○
S宮崎	○△○	○△○	○△○
S門川	○△○	○△○	○△○
Sみぞべ	○△○	○△○	○△○
天文館SC	○△○	○△○	○△○
Sきもつき	○△○	○△○	○△○
Sかのや	○△○	○△○	○△○



佐藤慎太郎



全日本選抜共同杯ふるさとダービーを優勝。競輪GI奪取ではなく賞金獲得最高峰の競輪グランプリに4年連続して参戦という快挙をやってのけた。優勝候補の佐藤慎太郎は、009年。目標を得た時に「優勝候補」の地位を確立した。昨年5月の奈良・全プロ記念競輪での落車事故で右足くるぶしを骨折。実戦復帰に、約半年の時間を要した。復活の年と位置づけた2月28日の競輪場。

.....あの日、あの時が蘇る.....

競輪60周年 復刻版競輪 記念イベント

※復刻版ユニフォームは昭和39～59年に使用された旧ユニフォームを再現したものです。朝子のみ現行と同じものを使用します。
◎注6,7,8,9番車のユニフォームは現行の色と異なりますのでご注意ください。

一周400メートル
電投62#

区分	発車場所	発車時刻	途中停車	到着地
無料バスのお知らせ	広島駅前発(駅前大橋東詰メガネのタナカ前)	①9:30②10:00③10:30④11:00⑤11:30⑥12:00⑦12:30⑧13:00⑨13:30⑩14:00	三越デパート横の朝日生命胡町ビル前「八丁堀バス停」付近	競輪場
	呉中電公園通変電所前発	①9:30	吉瀬駅・天応大橋・小笠原・城島	競輪場

広島駅前
無料バスのりば

呉中電公園通変電所前
無料バスのりば

復路の時間・台数等については、当日の出走表でご確認ください。なお、復路についてはアルパーク便も運行します。

交通案内

- ★市内電車(広島港行).....海岸通 下車徒歩3分
- ★広島バス(広島港行[21-1号線]).....海岸2丁目 下車徒歩4分
- ★広島競輪場へのその他の交通機関.....JR広島駅より タクシー15分 山陽自動車道広島ICより 車40分